入館無料

企画展示

愛知・名古屋 戦争に関する資料館
Aichi-Nagoya War Museum

暮らしのなかの情報と戦争

～お天気はアマガエルに聞こう～

戦争が始まると、それまで当たり前にあった身近なものが姿を消していきます。今回は天気予報と地図という、暮らしに欠かせない情報を取り上げて、忘れ去られがちな“戦争と暮らし”のリアリティに迫ります。

2026年 11月13日(金)→2027年 3月7日(日)

アメリカ・イギリスに対する宣戦布告が行われた1941年12月8日まで、左下図の赤枠のように天気予報が掲載されていましたが、右下図のように翌9日の紙面からは消えています。



『新愛知』1941年12月8日付3面
（国立国会図書館所蔵）

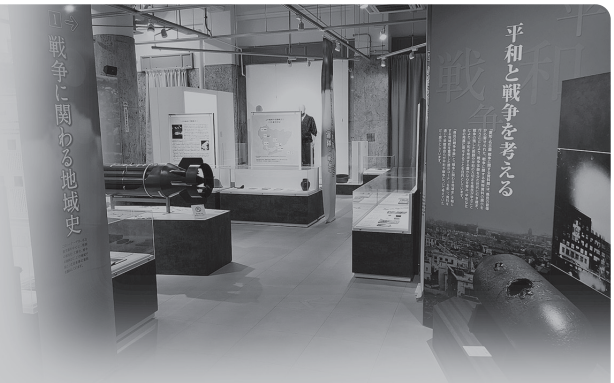


『新愛知』1941年12月9日付3面
（国立国会図書館所蔵）

場　所	愛知・名古屋 戦争に関する資料館 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室1階
開館時間	午前10時～午後4時
休館日	月曜日・火曜日（祝日の場合は開館し、直後の平日が休館） 年末年始（12月29日～1月3日） ※あいちウィーク期間中（11月21日（土）から27日（金））は無休
主　催	戦争に関する資料館運営協議会（愛知県と名古屋市が共同で設置）



「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた戦争に関する実物資料を展示することで、戦争体験を次の世代に引き継ぎつつ、戦争の残した教訓や平和の大切さを学んでいただくことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。



《 展示コーナーのご案内 》「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

2 県民の戦争体験Ⅰ（銃後のくらし）



戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。

3 県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）

県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介します。

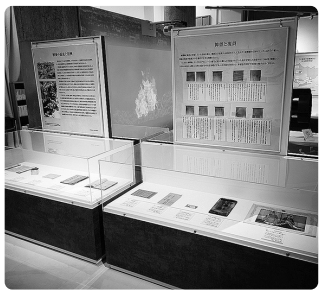


1 戦争に関わる地域史

名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



4 戦後の地域史



戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

5 企画コーナー



定期的に、戦争に関するさまざまなテーマでの企画展示を行います。

《 団体見学 》（要予約）

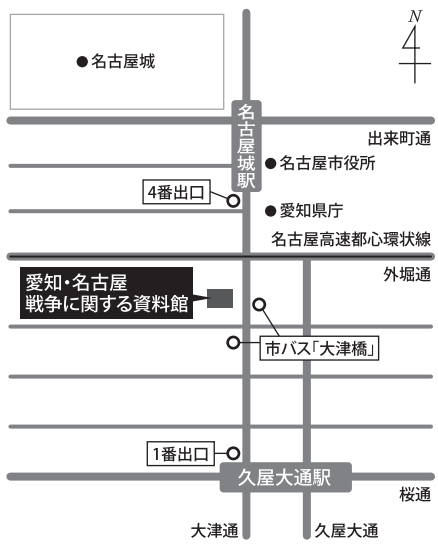
5名から10名までの団体による見学を受け付けています。ご希望に応じて、展示資料等の説明も可能です。（30日前までにお申し込みください。）

《 戦争体験ビデオの貸出 》（要予約）

戦争の悲惨さや平和の大切さを実感いただくための貴重な資料として、戦争体験者の協力を得て、戦争体験ビデオ（DVD）を制作し、貸出しを行っています。

《 資料の寄贈について 》

県民の皆様から寄せられた実物資料を中心に展示を行っています。寄贈のご相談は、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」までご連絡ください。



愛知・名古屋 戦争に関する資料館

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階
TEL：(052)957-3090 FAX：(052)957-3091
愛知・名古屋 戦争に関する資料館 検索 https://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/

※当館の展示資料（映像資料を除く）は、非営利かつ私的使用の目的での写真撮影が可能です。

［交通案内］
- 地下鉄名城線「名古屋城」4番出口から南へ徒歩約5分
- 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
- 市バス「大津橋」から徒歩約1分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。